

平成29年度事務事業評価(事後評価)二次評価結果一覧

必要性・効率性・公平性

- ・すべての項目に該当する場合は、「A」(見直し余地はない)
- ・1つでも該当しない項目があれば、「B」(見直し余地がある)

○必要性	①町が実施することが妥当である ②施策(上位の目的)に有効に結びついている ③社会・経済状況の変化に対応している
○効率性	①最も適切な手法である ②運営方法は、経済性・効率性の向上が図られている ③施策を達成するために目的や対象を見直す必要はない ④コスト(職員数や予算)に見合った活動状況である ⑤有利な財源を活用している ⑥他事業との重複や統廃合の余地はない
○公平性	①行政サービスの対象に問題はない ②適正な受益者負担を求めている

方向性の区分

拡大	事業目的の妥当性が認められ、一定の成果があがっており、今後も事業の拡大・重点化を図るべきもの
継続	事業の目的から見て成果が上がっており、又、事業の実施手法等も特に問題がないため、現状どおりの事業継続が妥当であるもの
見直し	事業実施手法の変更などにより、さらに成果の向上をめざすべきと判断されたもの(必要性・効率性・公平性で1つでも「B」があれば、方向性は「見直し」とする。「縮小」のための見直しは、「縮小」とする)
縮小	事業目的の妥当性は認められ、一定の成果は上がっているが、サービスの供給が過大になっており、適正化を図る必要がある場合か、事業の方向性としては良いが、コスト削減が必要なもの。
将来廃止	事業目的そのものの意義がかなり低下しているものや、事業目的から見て成果がほとんど上がっていないものなどで、事業の廃止が妥当であると判断されるもの(廃止年度を明確にする)
廃止	次年度より直ちに廃止すべきもの
完了	事業の実施目的や計画期間が明確であり、目的を達成したことに伴い、事業を終息させるもので、政策的な意思決定や判断の入る余地がほとんどないもの

No.	事務事業名称	担当	二次評価結果(政策調整会議)				事業内容及び評価結果	次回評価時期	備考
			必要性	効率性	公平性	方向性			
1	職員研修事業	総務課 総務班	A	A	A	拡大	[事業内容] ・人材育成方針に基づき、職員の能力向上のため職場や職責に応じた各種研修に職員を派遣している。 [総括] ・自主的な研修、個別に必要となる研修等に柔軟に対応できるよう事業拡大を検討すること ・第6時職員数適正化計画策定時に関係機関(国・道等)への派遣等を検討すること	H32	
2	ホームページ運用管理事務	総務課 総務班	A	A	A	拡大	[事業内容] ・行政用ホームページを開設し、行政情報を広く公開している。 [総括] ・情報更新の遅滞が見られるので常に担当課において確認すること ・必要に応じて各担当が個別情報を迅速に更新できるよう効率的な更新方法を検討すること。 ・高齢者、障害者など誰もが容易に利用し情報を共有できる状態(ウェブアクセシビリティ対応)を検討すること	H32	
3	防災訓練事業	総務課 危機管理室	A	B	A	見直し	[事業内容] ・十勝岳噴火に備え、総合防災訓練を関係機関等と合わせて実施している。 [総括] ・十勝岳噴火以外の災害(洪水等)を想定した防災訓練の実施を検討すること ・地区防災訓練の実施に向けて取り組むこと	H32	【非該当項目】 効率性①③
4	広報広聴事業	町民生活課 自治推進班	A	A	A	継続	[事業内容] ・町民がまちづくりに広く参画できるよう、広報発行・出前講座による情報発信、町民ポスト・町づくりトーク・町長と語ろう・パブコメによる意見聴取等を行っている。 [総括] ・周知・利用の働きかけ等、制度の積極的な活用に取り組むこと	H32	
5	行政サービス制限事務	町民生活課 税務班	A	A	A	継続	[事業内容] ・町税等の滞納を防止するため、滞納者に対し行政サービスの制限を実施。 [総括] ・組織内の制度理解・意識が低下しないよう継続的に喚起し、運用を徹底すること ・常に対象事業の見直し確認を行うこと	H32	
6	公的認証カード普及事業	町民生活課 総合窓口班	A	A	A	拡大	[事業内容] ・マイナンバーカード普及のため、マイナンバーを活用したコンビニ交付サービス等を実施している。 [総括] ・引き続きマイナンバーカードを活用した住民サービスの向上を図るとともに、カードの普及に向け積極的に取り組むこと	H32	
7	消費者問題対策費	町民生活課 生活環境班	A	A	A	継続	[事業内容] ・消費者の抱える問題の相談や悪質商法の被害による消費者被害未然防止のための啓発活動などの実施を行っている。 [総括] ・中高年層をはじめ町民が安心して暮らせるよう今後も継続して実施すること	H32	

No.	事務事業名称	担当	二次評価結果(政策調整会議)				事業内容及び評価結果	次回 評価時期	備考
			必要性	効率性	公平性	方向性			
8	予防接種事業	保健福祉課 健康推進班	A	A	A	継続	[事業内容] ・抵抗力の弱い小児期や高齢期における重症化予防のため、予防接種費用の補助を行っている。(高齢者肺炎球菌ワクチン接種費補助、高齢者インフルエンザ予防接種費補助、小児任意予防接種費補助、新型インフルエンザワクチン接種補助) [総括] ・感染、重症化の予防のため重要な事業であり継続とするが、引き続き接種率の向上に取り組むこと。	H32	
9	食育推進事業	保健福祉課 健康推進班	A	A	A	継続	[事業内容] ・生活習慣病予防を目的に、乳幼児(保護者)から中学生を対象とし、各種料理教室や栄養学習等を開催している。(離乳食教室、こども料理教室、育児サークル親子料理教室、生活習慣病予防教室) [総括] ・一人ひとりが食に関する正しい知識を深め、健やかな生活を送るために重要な事業であり継続実施とする。	H32	
10	成人期歯周疾患検診事業	保健福祉課 健康推進班	A	A	A	継続	[事業内容] ・40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の年齢到達者に無料受診券を交付し町内歯科医院により、う蝕チェック、歯垢・歯石、歯周病チェック等を実施している。 [総括] ・平成30年度で5年経過となるため総括の上、H31に評価、見直しの検討を行うこと。 ・現対象者の受診率向上の取り組みを優先・強化し、事業を継続すること。	H31	
11	敬老祝い金事業	保健福祉課 高齢者支援班	A	A	A	継続	[事業内容] ・町内の高齢者(白寿)に対し敬老の意を表すために、祝い金(5万円)を手渡しし長寿をお祝いしている。 [総括] ・町の発展に長く寄与した高齢者に町全体で敬意を表す貴重な事業であるため引き続き実施とする。	H32	
12	障害者交通費助成事業	保健福祉課 福祉対策班	A	A	A	継続	[事業内容] ・町外通院を余儀なくされている障害者の負担軽減、重度障害者に対するタクシーチケットの交付を行っている。(腎臓機能障害者通院交通費補助、特定疾患患者通院交通費補助、重度障害者等タクシー乗車券助成) [総括] ・歩行困難な障害者の閉じこもり予防や負担軽減に必要であるため継続とする。	H32	
13	障害者施設医療的ケア支援事業	保健福祉課 福祉対策班				評価 保留	[事業内容] ・日常的に医療ケアを必要とする障害者が通う通所事業所に看護師を派遣し医療ケアを実施した費用の一部を助成している。 [総括] ・直近3年間で対象者、対象事業者ともいないため二次評価はせず保留とする。 ・制度として存続するが他の既存制度への振り替えの可否についても確認すること。	-	直近3年間で対象者・対象事業者がないため制度存続の上評価保留とする。
14	障害福祉施設通所交通費助成事業	保健福祉課 福祉対策班	A	A	A	継続	[事業内容] ・町内の障害者が町外の障害者福祉サービスを行う施設への通所に要する交通費の一部を助成し費用負担の軽減を図っている。 [総括] ・障害者の自立及び家族の負担軽減等に資する有効な事業であり、引き続き実施とする。	H32	
15	在宅福祉サービス事業	保健福祉課 高齢者支援班	A	A	A	継続	[事業内容] ・(配食)在宅の高齢者等に食事を届け、食生活の自立支援を行うとともに、安否確認もあわせて行っている。 ・(移送)車椅子や寝たままの状態、一般車両での移動が困難な高齢者等を特殊車両で移送している。 ・(理容)理容院に行けない高齢者や障害者に理容師の派遣を行っている。 ・(除雪)65歳以上の一人暮らしの方等で除雪が困難な方に対し、冬期間の除雪支援サービスを行っている。 ・(電話)在宅の一人暮らしの高齢者等に電話することにより、安否確認や孤独感の解消を図っている。 [総括] ・在宅福祉の推進上重要であるため継続とするが、各サービスで明らかとなっている課題について、効率的にニーズ対応が図られる事業となるよう委託事業者と協議・見直しを進めること。	H32	
16	緊急通報システム事業	保健福祉課 高齢者支援班	A	A	A	継続	[事業内容] ・日常生活上の不安解消及び人命の安全確保のために65歳以上の独居世帯等に緊急通報装置の設置を行っている。 [総括] ・高齢者の健康不安に対応するため必要であり継続とするが、周知を強化徹底し必要な世帯への設置を進めること。	H32	

No.	事務事業名称	担当	二次評価結果(政策調整会議)				事業内容及び評価結果	次回 評価時期	備考
			必要性	効率性	公平性	方向性			
17	寝たきり老人等おむつ購入費助成事業	保健福祉課 高齢者支援班	A	A	A	継続	[事業内容] ・在宅で寝たきりとなって常時おむつを使用している高齢者等のおむつ購入費の補助。 [総括] ・在宅福祉推進のため重要な事業であり継続実施とする。	H32	
18	介護保険 在宅サービス利用負担軽減補助事業	保健福祉課 高齢者支援班	A	A	A	継続	[事業内容] ・介護保険在宅サービス利用に係る負担の軽減のため、支払った利用者負担額の一部を補助する。 [総括] ・在宅福祉推進のため重要な事業であり継続実施とする。	H32	
19	介護保険 社会福祉法人等利用者負担軽減補助	保健福祉課 高齢者支援班	A	A	A	継続	[事業内容] ・低所得高齢者の介護保険サービス利用者負担、食費居住費の軽減を実施する社会福祉法人等に対し、軽減額の一部を助成する。 [総括] ・低所得者等の負担軽減のため必要であることから継続実施とする。	H32	
20	障害児福祉対策事業	保健福祉課 子どもセンター	A	B	A	見直し	[事業内容] ・障害者自立支援法に基づく児童ディサービス事業として、療育指導員による個別指導を中心に、各関係機関や作業療法士などによる専門支援を実施している。 [総括] ・発達に課題のある児童の早期対応のため重要な事業であるため、必要なサービス提供体制を早急に確立すること。	H32	【非該当項目】 効率性②③④
21	特別保育事業	保健福祉課 子育て支援班	A	A	A	継続	[事業内容] ・町内全教育・保育所で、延長保育、一時預かり、特別支援保育を実施している。 [総括] ・就業や家庭に関する社会環境が変化する中で子育て力が低下しないよう、引き続き事業を継続し、需要に応えられる体制づくりを進めること。	H32	
22	児童館運営事業	保健福祉課 子育て支援班	A	B	A	見直し	[事業内容] ・地域児童の健全な遊び場等として西児童館、東児童館を運営している。 [総括] ・放課後プランとの整合を図るとともに児童館機能に関する課題の検討を進めること。	H32	【非該当項目】 効率性③
23	子育て支援センター運営事業	保健福祉課 子どもセンター	A	A	A	継続	[事業内容] ・子育て支援対策の拠点施設として、各種育児教室を実施。 [総括] ・切れ目のない子育て支援のための重要な事業であり継続実施とする。	H32	
24	保育料改定	保健福祉課 子育て支援班	A	A	A	継続	[事業内容] ・子ども・子育て支援法に基づく教育・保育給付に伴う利用者負担について、国の改定に基づくもののほか、町独自でも随時見直しを行っている。 [総括] ・今後も国、他市町村の動向を鑑み検討を進めること。	H32	
25	中小企業融資資金事業	企画商工 観光課 商工観光班	A	A	A	継続	[事業内容] ・金融機関で3倍の融資枠で中小企業に融資するために、町が融資の原資を金融機関に預託している。 [総括] ・町内中小企業の育成・振興・経営基盤安定のため重要であり継続とするが、金融情勢や資金需要を見据え適宜制度の見直しを図りながらとり進めること	H32	
26	農業後継者対策事業	農業振興課 農業振興班	A	A	A	拡大	[事業内容] ・農業後継者、新規就農者の育成・確保のために、各種助成を実施。 (新規就業者誘致事業補助、農業後継就業奨励補助) [総括] ・基幹産業である農業の担い手対策、持続的発展は最重要課題であり、円滑な新規就農や後継者の意欲向上を図るため、第6次総合計画策定にあわせ事業の拡充を検討すること	H32	

No.	事務事業名称	担当	二次評価結果(政策調整会議)				事業内容及び評価結果	次回 評価時期	備考
			必要性	効率性	公平性	方向性			
27	環境保全型農業直接支援対策事業	農業振興課 農業振興班	A	A	A	継続	[事業内容] ・地球温暖化防止や生物多様性等の環境に配慮した農業を行う農業者に対し助成を行っている。 [総括] ・安全・安心な農産物の安定的な生産と農業所得の向上にも寄与するものであり、今後においても継続して事業を実施すること	H32	
28	教育総務事業 (町学校教育振興会負担)	教育振興課 学校教育班	A	A	A	継続	[事業内容] ・教育振興のために、教職員の研修活動等に対して負担金を支出。 [総括] ・学校力の向上、教職員の資質向上のため必要であり継続とするが、教職員の道外研修費用についてはH29で廃止とすること。	H32	
29	姉妹校交流事業 (姉妹校交流推進事業補助)	教育振興課 学校教育班	A	A	A	継続	[事業内容] ・西小学校と姉妹校である三重県津市の安東小学校において、相互に訪問し交流を図っている。 [総括] ・交流を通じて子どもの心豊かな成長を促すとともに、津市との交流事業の重要な一翼を担うものであることから継続実施とする。	H32	
30	いしずえ大学運営事業	教育振興課 社会教育班	A	A	A	継続	[事業内容] ・学習活動やクラブ活動などを通して正しい心、健やかな体、豊かな生活を築くことを目的に、いしずえ大学の運営を行っている。 [総括] ・高齢者の生涯学習の場や生きがいづくりとして必要な事業であり継続実施とするが、引き続き新規入学を奨励し事業の充実を図ること。	H32	
31	子ども会育成事業 (町子ども会育成協議会活動補助)	教育振興課 社会教育班	A	A	A	継続	[事業内容] ・子どもの健全育成と町内子ども会の活動支援のために育成協議会を通じた各種事業等の活動を実施している。 [総括] ・ジュニアリーダー育成の場として事業継続するとともに、子ども会不在地区等の子どもの活動の場を確保するよう検討すること。	H32	
32	町青少年団体協議会補助事業	教育振興課 社会教育班	A	A	A	継続	[事業内容] ・地域づくりを担うリーダーを養成するために、青少年団体協議会の運営に対し補助金を支出している。 [総括] ・異業種の青年相互の交流の場として地域活性化に資することから継続とするが、新規加入の促進と他団体と連携した取り組みによる活性化を図ること。	H32	
33	青少年健全育成をすすめる会 負担	教育振興課 社会教育班	A	A	A	継続	[事業内容] ・青少年の健全育成と非行防止のために活動している青少年健全育成をすすめる会に負担金を支出している。 [総括] ・青少年の健全育成と非行防止のため重要な取り組みであり、継続実施とする。	H32	
34	放課後子どもプラン事業	教育振興課 社会教育班	A	A	B	見直し	[事業内容] ・放課後の子ども達の安全な居場所と留守家庭等の子育て支援を行うため、各小学校等を会場として地域住民が指導員となりスポーツや各種遊びを行いながら子どもたちの見守りを行っている。 (放課後子どもスクール事業、放課後クラブ事業) [総括] ・事業内容については効果的であり継続とするが、登録料及び利用料について、適正な受益者負担の在り方を検討すること。	H32	【非該当項目】 公平性②
35	文化祭事業 (町文化連盟活動補助)	教育振興課 社会教育班	A	A	A	継続	[事業内容] ・町の文化発展に寄与するために、文化芸能活動の発表の場として、文化祭を開催。 [総括] ・町民が文化、芸術に関わる貴重な機会であり、町の文化振興に重要な役割を担っていることから引き続き実施する。	H32	